

天一国の功臣になろう

春を迎えて準備するのは農夫です。種も畑も準備します。種は早めに植えると冷害でうまく育ちません。遅すぎると収穫が遅くなり、刈り取るものも少なくなります。時が重要ということです。

今までは、国を作るための準備期間でした。臨時政府の期間でした。しかし、今からは時代が変わり定着時代に入ったので蒔いたとおりに刈り取る時代です。天一国になったので入籍し、国を作るということです。

まずその種まきの一番目は父母様を教えるということです。宣布だけではなく受け入れるようにしなければなりません。情の因縁を結んで、世界平和のために行なってこられた父母様を伝えることです。今は種を植えれば受け入れるときですのもう一回挑戦する時があります。そして2番目は教会がとっても大事ということです。浦和教会がうまくいかないと霊的に全部つながっていますので、すべてに影響が出てきます。教会がうまくいくと家庭もうまくなります。教会が大事なのです。喜んで食口が集まるように、希望がないところには集まりませんので希望ある教会にしたいと思います。

それでは理想的な教会とは、どんな教会でしょうか？それは完成した人たちが集まった教会です。しかし、完成した人たちは教会が必要ないため、本来は患者さんが来る場所と言うこととなります。人間には4つの罪があり、罪びとであるとわかる人は神を求め、教会を求めてくるものです。そのような人が変わる教会にしていきたいです。では、どんなところに患者さんが来るのでしょうか。治療してくれるところに患者さんは来るのです。4つの罪を治療できるのは、真の父母様のみです。そこが一般の教会と違うところです。その父母様の権限によって立てられたのが教会長(医者)です。また看護がいいところにも行きたいものです。医者が良くて看護も良くなければならないのです。教会も同じです。教会長によって影響があるのは間違いないのですが、その看護とは誰なのでしょう？まず自分が変わったことを証することが一番効果がある治療であり、看護になります。昔と同じで変わっていないとすれば、患者さんは来ないのです。患者さんが来たらそのように証することができますか？これからは努力しなければなりません。伝道も、心配しなくてもできるようになります。一番早いのはロコミです。ロコミによって人が来るようになります。根本的な治療をするためにメシヤが来て統一教会があります。国が出発しましたのでいろんなものを準備しないとイケないのです。教会も学校も作ります。これからは形になって残っていきます。精誠は喜びになります。みなさんが天一国の建国の功臣になることを願います。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、「3000名特別伝道団(仮称)」の結成

目的:「Vision2020」の勝利のために、かつての十字軍のように特別な伝道団を結成し伝道の道を切り開くため。

目的一致、作戦一致、行動一致した伝道団を通して、「新氏族的メシヤ」の勝利の一点突破をなして全面展開するため。

人数:全国3000名

伝道団発足:5月中に団員を決定し、出発式を地区または教区で行う。正式出発は6月1日とする。

毎日の実績報告とフィードバック:伝道実践稼働、受講決定、受講来場数、2日修練会、信仰出発、教会祝福などを報告する

- 3、東埼玉教区壮年部集會を本日举行します。

日時:5月12日(日)15:00~

場所:浦和教会

- 4、家系図講演會

日時:5月16日(木)10:30~

場所:浦和教会

講師:谷口昇平先生

- 5、第3回清心会のつどい

日時:5月21日(火)10:00受付10:30開會

場所:ベルヴィ武蔵野 ニューヨークギャラリー

- 6、東埼玉教区親子セミナー(通い2DAY)

日時:5月25日(土)~26日(日)10:00開會

場所:プラザウエスト視聴覚室

壮年婦人の皆様が子供と一緒にあるいは夫婦でご参加下さい。

- 7、還元祈願聖火式

日時:~~5月25日(土)~~→6月4日(火)に変更になりました。

場所:北海道帯広「弥勒の里」

- 8、第31回全日本聖和祝祭の御案内

日時:2013年5月26日(日)

中心開催場所:統一教会尾瀬霊園

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神靈協會

教区長:李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李炯燮教区長

司会者：赤岩弘一伝道部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱小林いずみ	
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	5月の手紙	
※讃 頌 聖歌 7番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行之いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

家庭はすべての存在の中心モデル

皆さんの上下、左右、前後関係、そして家庭の問題や国の問題、世界の問題を扱う上で、公式は一つです。個人を中心として上下、左右、前後があるように家庭でも父母と子供がいなければならないし、夫と妻がいなければならないし、兄弟姉妹がいなければならないのです。同じように、国にも国の主人を中心としてすべての家庭が東西の文明、南北の文明をすべて抱き、その次に世界万民を兄弟姉妹のように抱き、結局一つの家庭モデルを実現するのです。モデルは同じです。そして私自身がそのモデルの中心です。

このように宇宙においてその核のようなものが家庭の概念です。天を父母と見れば地は子女です。東西を見れば東方は男を象徴し西方は女を象徴するので、女は結婚することによってどこでも夫の位置に従っていくのです。西方が太陽の光を浴びて光り輝く時東方と同じ価値をもつと同じです。兄弟関係も同じです。長子である兄さんを中心として行動するとき、弟たちが協力するようになるのです。

ですから人間は親子の関係がなければならず、夫婦関係、そして兄弟関係がなければなりません。すなわち、この三つの関係が一点で結ばれなければなりません。その中心点の一つです。上下、左右、前後の中心が違ってはいけないというのです。この中心点が違えば上下、左右、前後関係の均衡がみな崩れるというのです。それで結局上、下、左、右、前、後、そして一つの中心点まで全部で七数をなすようになるのです。



統一運動

真のご父母様ご聖婚53周年記念式を開催

天一国元年天曆3月16日、天地人真のご父母様ご聖婚53周年記念式が米国ラスベガス西部の天和宮にてヤンチャンシク会長の司会で行われました。

～真のご父母様のみ言～
現在皆さんがみ旨の前で農夫なら皆さんに付与した氏族メシアの使命が、皆様の沃土になります。沃土で作るか貧土にするかというのは皆さんにかかっています。実感しますか？

このいい季節を迎えて皆さんがおるそかに行動すれば秋に皆さんを通じた収穫はとて小くなるのです。祝福受けた席というのがじっと座って成されるではありません。わかりますか？

真のご父母様と出会えなかったら皆さんはどんな人生を生きていましたか？ただそれぞれの国で、それぞれの家庭で、置かれた環境でただ食べていくことに執着しながら生きていきましょう。横を振り向いたり大きく考えたり、国のため、世界の為には人生を生きる考える人はごくわずかです。そうでしょうか？

ところで真のご父母様に会った皆さんは考えが大きいですか、小さいですか？

大きな人はどのように大きく考えて行動ををすればいいですか。それもわかっていますか。それではこの春を迎えてどのように苦勞し、真心をこめて育てているかによって摂理の歴史で秋、またすぐには2013年お父様の聖和1周年を迎えるその日の前に皆さんがどんな姿でどんな実績を持って父母様に感謝した気持ちで立つことができるかと期待してみます。

